

関平だより

平成21年4月号



発行 霧島市営 関平鉱泉水販売所

0120-235-524

定休日 第1及び第3火曜日

4月は7日、21日です。

霧島の歳時記

春の霧島は、賑やかです。「花の宝庫霧島」に最初に春を告げる花「マンサク」が3月初旬から咲き始め、4月になると「キリシマミズキ」の花が山肌を黄色く色づけます。また、5月になると、霧島のみで自生する固有種で国の天然記念物の「ノカイドウ」が、白い花を枝いっぱい咲かせます。霧島では、この時期、「ノカイドウ」だけでなく「ミヤマキリシマ」など、平地では見ることのできない、いろいろな花を楽しむことができ、珍しい花たちを目当てに多くの登山客で賑わいます。



▲ まるで枝に中華麺でもくっつけたような花を咲かせる「マンサク」



▲ ピンクのつぼみから白い花を咲かせる「ノカイドウ」
5月の連休頃が見頃♪

これから本格的な夏山シーズンをむかえる霧島では、平成21年4月12日高千穂河原古宮址で、登山者の安全祈願の神事『霧島連山夏山開き』が行われます。

和気公園の藤まつり

和気公園で『第6回藤祭り』が開催！！



▲ 牧園町 和気公園の藤棚
白やピンクの藤も楽しめます♪

毎年、4月中旬から5月上旬まで、牧園町宿窪田の和気公園では、和気清麻呂公の縁で、藤の名所である岡山県和気町から贈られた藤の苗木23種類、100本が見事な花を咲かせるようになったことから、「藤まつり」が開催されております。4月25日(土)・26日(日)の開花セレモニーでは、霧島九面太鼓の演奏も行われます。

問い合わせ先：藤まつり実行委員会事務局
TEL：0995-54-6410

原田丑太郎感謝祭(湯の神祭り)

関平温泉『湯の神祭り』が執り行われます！！

関平温泉発見の由来は、今から約180年前、西暦1832年(天保3年)当時の踊郷三体堂村字田方に住んでいた、原田丑太郎という田舎武士に『汝 丑太郎よよく聞け ここを流れる田方川をさかのぼれば、必ず温泉の湧出するところあるべし、この温泉を用ゆるときは、諸々の病に卓効あり、夢々疑うことなかれ』と神のお告げがあり、丑太郎は、お告げのとおり田方川を、さかのぼること難儀に難儀を重ね、7日目にしてやっと関平温泉を発見したといわれております。それから絶えることなく湧き続け、“天下の名泉”と地元や県内外に知れ渡り、現在では、全国にもたくさんのファンがいます。

今年も、原田丑太郎への感謝と、源泉の永続と安全を祈って平成21年4月21日に感謝祭が執り行われます。



▲ 関平の源泉で、和気神社の神官のもと感謝祭が厳かに執り行われます。

ニュースその1

『開運！！なんでも鑑定団in霧島』で関平鉱泉水販売！！

平成21年3月22日(日)霧島市溝辺町のグリーン文化ホールみそめ館で、テレビ東京系列の「開運！！なんでも鑑定団in霧島」の収録がありました。当日は、観客800名のなか、鑑定依頼人10人ほどが自慢のお宝の絵や掛け軸などを出展され、中には高額なお宝も飛び出し収録は大盛況のうちに終わりました。また、ホール入口では、霧島市の特産品である関平鉱泉水の販売や、観光PRブース、霧島市が認定を目指しているジオパーク推進ブースなどが設けられ、来場者へパンフレットが配られました。(放送予定日：4月28日(火) 鹿児島での放送は未定)



▲ 収録当日、関平鉱泉水の販売風景



▲ ジオパーク推進PRブース

旅行情報誌3誌で関平温泉・関平鉱泉が掲載！！

昨年、関平温泉や鉱泉所の取材があった旅行情報誌が出版されましたので紹介します。



この一冊で観光地を制覇、九州・山口の人気観光地・グルメガイド「九州・山口版外戸本」で関平温泉が紹介されています。1月12日発行
 出版社：文榮出版社



「日本百名山」(霧島・阿蘇)の宿や温泉で関平温泉が紹介されています。
 発行所：朝日新聞出版

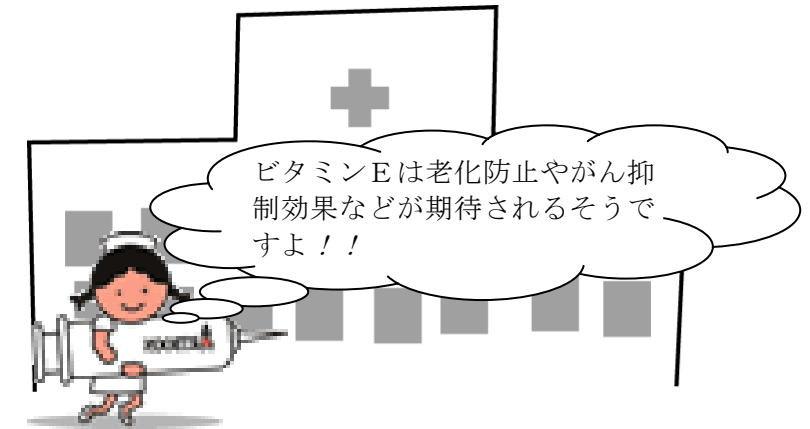


おトクなきっぷでなっとくの旅、「ローカル線を上手に活用」という旅行情報誌「旅の手帖」で関平鉱泉が紹介されています。3月1日発行
 出版社：交通新聞社



がん予防食材 <ビタミンE>

ビタミンEは、植物油、マーガリン、ナッツ類、大豆、タラコ、ウナギ、小麦はい芽などには豊富です。血行を良くし、体調を整え、動脈硬化や老化防止作用があると宣伝され、ちょっとしたブームです。ビタミンAの働きを高める作用もあり、がん予防効果が期待されております。第一は、発がん物質であるニトロソアミンの合成抑制効果。第二は、抗酸化作用です。実際に、試験管の中での発がん実験では、ビタミンCやEを培養液に加えると、がん化が抑制されたという報告もあります。興味あることにビタミンCは水溶性、ビタミンEは脂溶性、体内で作用する場所が違います。ビタミンCは血中で、ビタミンEは組織内で抗酸化作用を発揮します。また、脂溶性であるビタミンEは植物油に多く含まれ、植物油を使用することでビタミンAやβカロチンの吸収を高める効果が期待されます。私たちの健康にとってビタミンCやEはなくてはならないものです。



※ 参考文献：台所でできるがん予防より

お客様の声

- 【ご意見】 20L ボックスを利用しているのですが、使い方の問題かもしれませんが、容器等に出したあとコックから水がポタポタ漏れる。
- 【回答】 原因としてコックの不良の可能性もありますが、現在、同じような苦情は他から寄せられていません。鉱泉水を出すときコックの中心の輪っかを引っ張って出しますが、大容量の容器へ移すときに、コックの輪っかを引っ張っている状態が長くなることや、強く引っ張りすぎたりすることで、このような現象が起きる可能性があるのか、メーカーも含めて調査いたします。

編集者のひとりごと

春は自然も暮らしにもわかに活気づく季節ですが、関平鉱泉所に隣接する特産品販売所にも春を代表する食材の「タケノコ」や「天然のわらべ」、今ではメジャーになった山菜の玉様「天然タラの芽」など美しく明るい色彩が目を引きようになり、春の味覚も一斉に出回りはじめました。健康な食生活は、季節の食材を利用するのが一番のポイント。季節を問わず、いろいろなものが手に入る昨今では忘れられがちですが、栄養豊富な旬の食材は、身体に刺激を与えて活性化させてくれる自然の恵みとも言えます。春ならではの味わいを楽しんでみてはいかがでしょうか！！